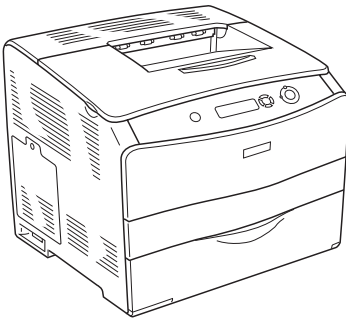
EPSON

LP-V500

製品ガイド

本書では、プリンタをお使いになる前に必ずお読みいただきたい情報や、電子マニュアルの見方、サービス・サポートのご案内を掲載しています。プリンタの近くに置いてご活用ください。

この取扱説明書は再生紙を使用してます。
本書はリサイクルに配慮して作成しています。
不要になった場合は資源物としてお取り扱いください。

410508500

Printed in XXXXX xx.xx-xx　F04

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は必ずお読みください。それぞれのマークには次のような意味があります。

注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷したり、プリンタ本体やプリンタソフトウェアが正常に動作しなくなる場合があります。必ず守ってお使いください。
参考	補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。
☞	関連した内容の参照ページを示しています。

Windows の表記について

本書では、Windows オペレーティングシステムの各バージョンを「Windows 98」、「Windows Me」、「Windows NT4.0」、「Windows 2000」、「Windows XP」、「Windows Server 2003」と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 98/Me」のように Windows の表記を省略することがあります。

Mac OS/Macintosh の表記について

- 本製品が対応している Mac OS のバージョンは以下の通りです。
  Mac OS 9.1 〜 9.2.x
  Mac OS X v10.2、v10.3
  本書中では、上記各オペレーティングシステムをまとめて、それぞれ「Mac OS 9」、「Mac OS X」と表記していることがあります。
- アップルコンピュータ社製のコンピュータを総称して「Macintosh」と表記していることがあります。

マニュアル構成

本製品には、以下の説明書が添付されています。

セットアップガイド		本機を使用可能な状態にするまでの手順を掲載しています。必ずお読みいただき、本機を正しくセットアップしてください。
製品ガイド（本書）		本機を安全にお使いいただくための重要な情報や、サービスサポートなどのご案内を掲載してあります。ご使用の前に必ずお読みください。
クイックガイド		紙詰まりの対処方法、トナーカートリッジや感光体ユニットなどの消耗品の交換手順などを簡単にまとめたものです。
ネットワーク簡単セットアップガイド（Windows）		Windowsネットワークの簡単な設定方法を説明しています。本機をWindows ネットワーク環境でお使いいただく場合にお読みください。
CD-ROM	ユーザーズガイド（PDF）	本機に関するすべての情報を掲載しています。日常使用において問題が発生したときなどにご覧ください。
CD-ROM	ネットワーク設定ガイド（PDF）	ネットワーク印刷時の詳細情報とネットワークユーティリティの情報を掲載しています。本機をネットワーク環境でお使いいただく場合にお読みください。

製品をお使いいただく前に

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されておりますす取扱説明書をお読みください。

本書および製品添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。 分解禁止を示しています。 濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。 製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	この記号は、アース接続して使用することを示しています。

⚠警告

煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。
感電・火災の原因となります。すぐに電源スイッチをオフにし、電源プラグをコンセントから抜いて、保守契約店（保守契約されている場合）、販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。お客様による修理は危険ですから絶対しないでください。

異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。
感電・火災の原因となります。すぐに電源スイッチをオフにし、電源プラグをコンセントから抜き、保守契約店（保守契約されている場合）、販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

通風口など開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。
感電・火災の原因となります。

取扱説明書で指示されている以外の分解は行わないでください。
安全装置が損傷し、レーザー光漏れ・定着器の異常加熱・高圧部での感電などの事故のおそれがあります。

電源プラグは、異物が付着した状態で使用しないでください。
取り扱いを誤ると火災の原因となります。
電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。
- ホコリなどの異物が付着したまま使用しない
- ホコリなどの異物が付着したまま差し込まない

電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。

表示されている電源（AC 100V）以外は使用しないでください。
表示以外の電源を使うと感電・火災の原因となります。

電源コードのたこ足配線はしないでください。
発熱し火災の原因となります。家庭用電源コンセント（AC 100V）から電源を直接取ってください。

添付されている電源コード以外の電源コードは使用しないでください。
感電・火災の原因となります。

⚠警告

添付されている電源コードを、他の機器で使用しないでください。
感電・火災の原因となります。

破損した電源コードを使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- 電源コードを加工しない
- 電源コードの上に重い物を載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

電源コードが破損したら、保守契約店（保守契約されている場合）、販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

漏電事故防止のため、接地接続（アース）を行ってください。
アース線（接地線）を取り付けない状態で使用すると、感電･火災の原因となります。電源コードのアースを必ず次のいずれかに取り付けてください。

- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 650mm 以上地中に埋めた物
- 接地工事（第 3 種）を行っている接地端子

アース線の取り付け / 取り外しは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れない場合は、アースが施されていない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

次のような場所には、絶対にアース線を接続しないでください。

- ガス管（引火や爆発の危険があります）
- 電話線用アース線および避雷針（落雷時に大量の電気が流れる可能性があるため危険です）
- 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません）

消耗品（トナーカートリッジ、感光体ユニット）を、火の中に入れないでください。
トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。一部の使用済みの消耗品は回収しておりますのでご協力をお願いします。

こぼれたトナーは電気掃除機で吸い取らないでください。
こぼれたトナーを掃除機で吸い取ると、内部に吸い込まれたトナーが電気接点の火花などにより粉じん発火する可能性があります。床などにこぼれてしまったトナーは、ほうきで掃除するか中性洗剤を含ませた布などで拭き取ってください。

電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。
電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。

⚠注意

	子供の手の届く所には、設置、保管しないでください。 落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。
	トナーカートリッジは子供の手の届く場所に保管しないでください。
	不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。 落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。
	湿気やホコリの多い場所に置かないでください。 感電・火災の危険があります。
	他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。 落下によって、そばにいる人がけがをする危険があります。
	本製品の上に乗ったり、重い物を置かないでください。 特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをする危険があります。
	本機は重いので、開梱や移動の際は１人で運ばないでください。 必ず２人以上で運んでください。
	本製品の通風口をふさがないでください。 通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の危険や故障の原因となります。次のような場所には設置しないでください。 • 押し入れや本箱など風通しの悪い狭いところ • じゅうたんや布団の上 壁際に設置する場合は、壁から一定のすき間（左 100mm、右 300mm、後 280mm）をあけてください。また、毛布やテーブルクロスのような布はかけないでください。
	長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
	各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。 配線を誤ると、故障や火災の危険があります。

⚠注意

本製品の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。

電源プラグが変形し、発火の原因となることがあります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。

電源コードを引っ張ると、ケーブルが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。

本製品を移動する場合は、電源スイッチをオフにし、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。

インターフェイスケーブルやオプション製品を装着するときは、必ず本機の電源スイッチをオフにして、電源コードを抜いてから行ってください。

感電の原因となることがあります。

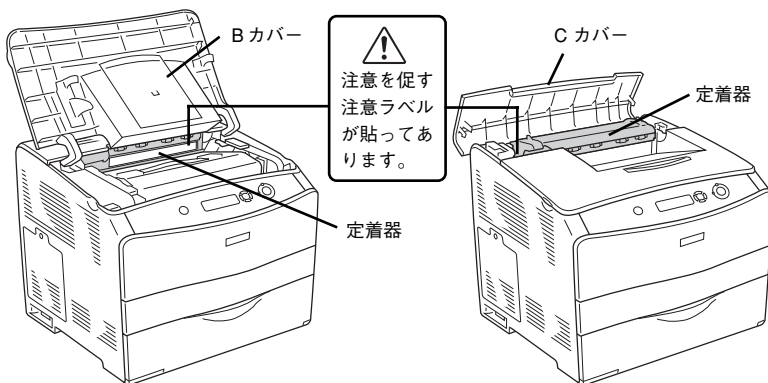
オプション類を装着するときは、表裏や前後を間違えないでください。

間違えて装着すると、故障の原因となります。取扱説明書の指示に従って、正しく装着してください。

紙詰まりの状態で放置しないでください。

定着器が加熱し、発煙・発火の原因となります。

使用中にプリンタのBカバーやCカバーを開けたときは、注意ラベルの貼ってある定着器部分に触れないでください。

内部は高温（約180度）になっているため、火傷のおそれがあります。

⚠注意

電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近付けないでください。

指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。

印刷用紙の端を手でこすらないでください。

用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをすることがあります。

本製品の排気には、人体に影響を与えるような物性は含まれておりませんが、お使いの環境条件によっては、排気臭を不快に感じる場合があります。

下記のような条件での使用は避けてください。

- 製品の環境使用条件外での使用
- 狭い部屋での複数レーザープリンタの使用
- 換気が悪い場所での使用
- 上記条件下での長時間連続稼働

本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェアなども含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の喪失など）は、補償いたしかねます。

設置上のご注意

本プリンタは、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所

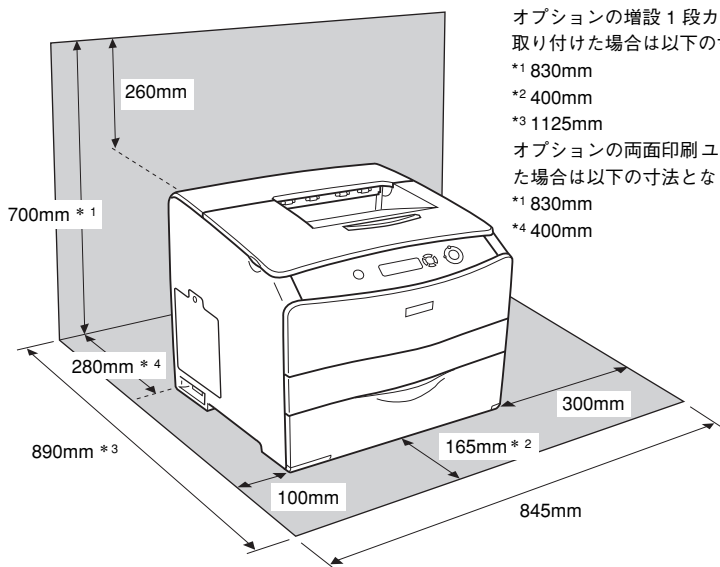
本プリンタは精密な機械・電子部品で作られています。次のような場所に設置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

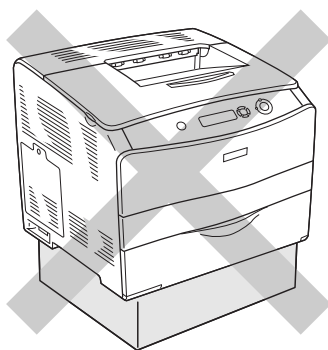
直射日光の当たる場所	ホコリや塵の多い場所	温度変化の激しい場所
湿度変化の激しい場所	火気のある場所	水に濡れやすい場所
揮発性物質のある場所	冷暖房機具に近い場所	震動のある場所
加湿器に近い場所		

注意　テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。また、静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

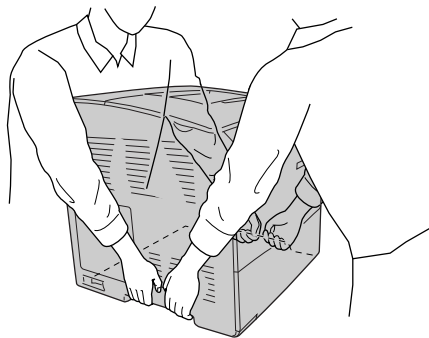
設置スペース

用紙やトナーカートリッジが交換しやすいよう、下図のスペースを確保してください。

オプションの増設1段カセットユニットを取り付けた場合は以下の寸法となります。
*1 830mm
*2 400mm
*3 1125mm
オプションの両面印刷ユニットを取り付けた場合は以下の寸法となります。
*1 830mm
*4 400mm

注意

本機を「プリンタ底面より小さい台」の上には設置しないでください。プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。

必ずプリンタ本体より広く平らな面の上に、プリンタ底面の脚が確実に載るように設置してください。

設置作業時のご注意

プリンタは重い（約 28kg：消耗品を含む）ので、持ち 運びには十分注意してください。プリンタを持つときは、下図のように本体をはさんで 2 人で持ち、取っ手に手をかけて運んでください。また、下図以外の部分に手をかけて運ぶとプリンタが破損する原因となります。

本機の特長

本機は、ESC/PageS* プリンティングシステムを使用したプリンタです。Windows 98/Me/NT4.0/2000/XP/Server 2003 および Macintosh（Mac OS 9/X v10.2 以降）での使用において、各色最大 256 階調でのフルカラー印刷が可能です。本機の特長は以下の通りです。

* 独自の高速データ処理・圧縮転送技術を使用し、コンピュータ側でプリンタの状態を密に監視し制御するプリンタのこと。

● カラー 5PPM*1、モノクロ 25PPM（A4 普通紙 / 連続印刷時）の高速印刷を実現

高速エンジンにハイパフォーマンスコントローラを組み合わせ、さらにパラレルインターフェイスの IEEE 1284 ECP*2 モードや USB インターフェイス対応により,高速印刷を実現しています。

*1 PPM （Pages Per Minute）：1 分間に印刷できる用紙（A4 サイズ紙連続印刷時）のページ数

*2 ECP（Extended Capability Port）：パラレルインターフェイスの拡張仕様の 1 つ

<カラーページとモノクロページの混在するデータを出力した場合>

* 良好な画質を得るために印刷中に画像調整が入り、記載の印刷速度が出ない場合があります。用紙サイズによって、定着器の安全性を保つために、途中でプリンタが一時停止する場合があります。

● USB インターフェイス対応

Windows 98/Me/2000/XP や Macintosh でご利用いただける USB インターフェイスを使ってプリンタとコンピュータを接続できます。さらに、USB 2.0 インターフェイスを標準搭載したコンピュータと USB 2.0 インターフェイスに対応した OS の組み合わせであれば、USB 2.0 インターフェイスによる高速データ転送が可能になります。

● さまざまな用紙サイズ、用紙種類に対応

郵便ハガキから A4 サイズの用紙への印刷に対応しています。ハガキや各種封筒、さらに不定形紙（最大 220.0 × 297.0mm）までさまざまな種類の用紙への印刷が可能です（印刷領域は用紙の端から 5mm を除いた範囲）。

● 自動両面印刷対応（オプション）

オプションの両面印刷ユニットを装着することで、自動両面印刷が行えます。

● ネットワーク対応

ネットワークインターフェイスを標準装着していますので、各種プロトコルに対応したネットワークプリンタとしてお使いいただけます。

● C-PGI 機能による、高画質のカラー印刷（カラー印刷時）

EPSON 独自の C-PGI(Color Photo&Graphics Improvement) 機能により、三原色の各色最大 256 階調の表現が可能になり、写真などの微妙な色調やグラデーションのある印刷データをより美しく印刷することができます。

● MSPT 機能による、写真も文字も美しい最適印刷を実現（カラー印刷時）

MSPT(Multi Screen Printing Technology) は､1 枚のドキュメントの中に存在する写真や文字を自動識別して、それぞれに異なった線数のスクリーンを混在させ、写真にも文字にも、グラフにも最適な高品位印刷を実現します。

● C-RIT/RIT 機能による、なめらかな文字や曲線の印刷

EPSON 独自の C-RIT(Color Resolution Improvement Technology）/RIT（Resolution Improvement Technology）機能は、印刷時に解像度を高精度で制御することにより、なめらかな印刷を可能にする EPSON 独自の機能です。カラー、モノクロ印刷どちらにも有効です。階調表現をより細かく制御することで、文字の輪郭や曲線などの印刷時、ギザギザのない美しい印刷が可能です。

● 各種の色補正機能を装備

印刷の目的、印刷するデータに合わせて最適な色補正を行うことができます。

- オートフォトファイン!4
  EPSON 独自の画像解析 / 処理技術を用いて、自動的に画像を高画質化して印刷する機能です。高度な画像編集ソフトを使って処理するようなプロの技を、簡単な操作で実現させることができます（データそのものは補正されません）。
- ドライバによる色補正
  あらかじめ、写真やグラフィックなど印刷するデータに合わせた色補正の設定が用意されています。また、明度やコントラスト、シアン / マゼンタ / イエローの三原色を任意に設定して色補正を行うこともできます。
- ICM（Windows 98/Me/2000/XP）/ColorSync（Macintosh）
  ディスプレイ上での表示と、プリンタからの印刷結果の微妙な色の違いを補正するカラーマッチング機能です。
- sRGB（Windows）
  スキャナやディスプレイなどが sRGB に対応している場合、それぞれの機器とカラーマッチング（色合わせ）を行って印刷します。

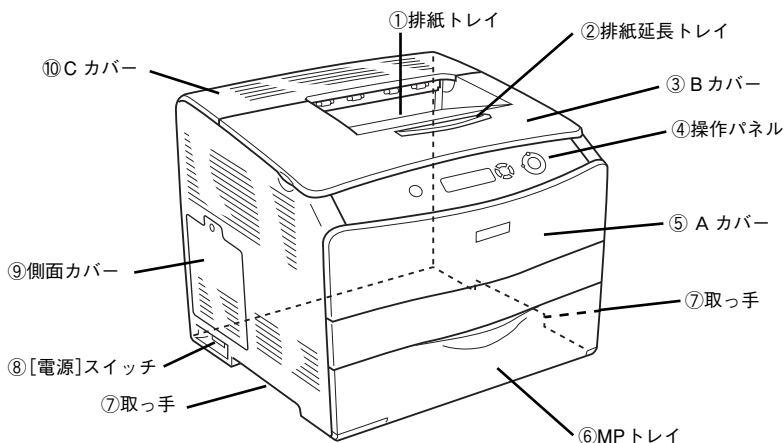
● 印刷内容に合わせてスクリーン線数を選択可能

写真などの微妙な色調やグラデーションのある画像を印刷したい場合や、小さい文字や細い線をはっきりと印刷したい場合、それぞれの目的に合わせてスクリーン（線数）をプリンタドライバ上で選択できます。

● 各種ユーティリティを添付

コンピュータ上からプリンタの状態を監視できる EPSON プリンタウィンドウ!3（Windows/Macintosh 対応）、またバーコードの作成が簡単にできる EPSON バーコードフォント（Windows 対応）を標準添付しています。

各部の名称と役割

前面 / 左側面

① 排紙トレイ
排紙された用紙を保持します。

② 排紙延長トレイ
用紙を排紙するときに引き出します。

③ B カバー
感光体ユニットを交換するときに開けます。

④ 操作パネル
プリンタの状態を示す液晶ディスプレイやランプ、プリンタの機能を設定するときなどに押すスイッチがあります。

本書 15 ページ「操作パネル」

⑤ A カバー
トナーカートリッジを交換するときに開けます。

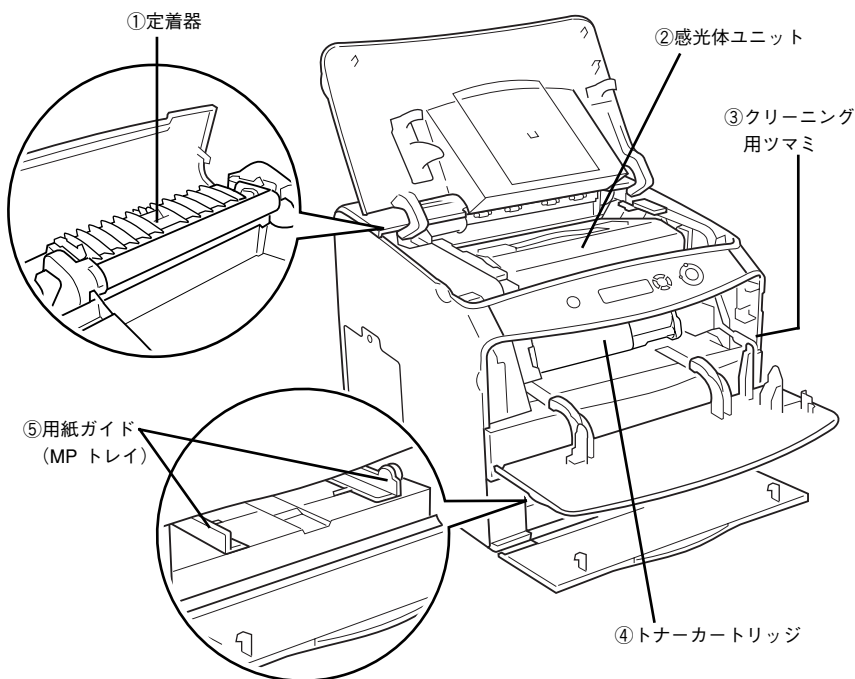
⑥ MP トレイ
A4、B5 などの定形紙や特殊紙（ハガキ、OHP シート、封筒）がセットできます。

⑦ 取っ手
プリンタを移動するときに手を添えます（取っ手は左右にあります）。

⑧［電源］スイッチ
「｜」側を押すと電源がオンになります。「○」側を押すと電源がオフになります。

⑨ 側面カバー
オプションの増設メモリを取り付けるときに開けます。

⑩ C カバー
排紙口で紙が詰まった場合に開けます。

正面 / 内部

① 定着器

用紙にトナーを定着させる部分です。

② 感光体ユニット

感光体に電荷を与えて印刷する画像を作ります。

③ クリーニング用ツマミ

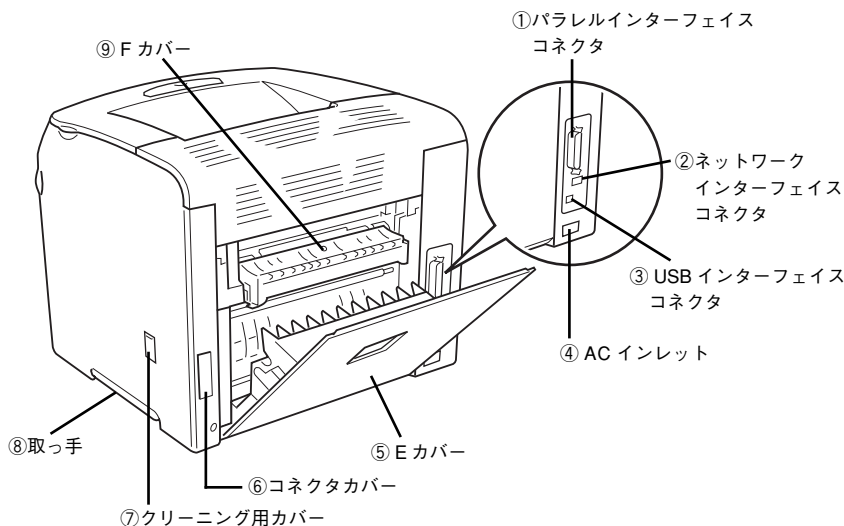
プリンタ内部にあるクリーニングノブを引き出すときに、このツマミを引き出してプリンタ右側面の内カバーを開けます。

④ トナーカートリッジ

印刷用トナーが入っています。ブラック（K）、イエロー（Y）、シアン（C）、マゼンタ（M）の 4 本をセットします。

⑤ 用紙ガイド（MP トレイ）

MP トレイにセットした用紙の幅に合わせます。

背面 / 右側面

① パラレルインターフェイスコネクタ
コンピュータとプリンタをパラレルインターフェイスケーブルで接続するコネクタです。

② ネットワークインターフェイスコネクタ
コンピュータとプリンタをネットワークインターフェイスケーブルで接続するコネクタです。

③ USB インターフェイスコネクタ
コンピュータとプリンタを USB インターフェイスケーブルで接続するコネクタです。

④ AC インレット
電源コードの差し込み口です。

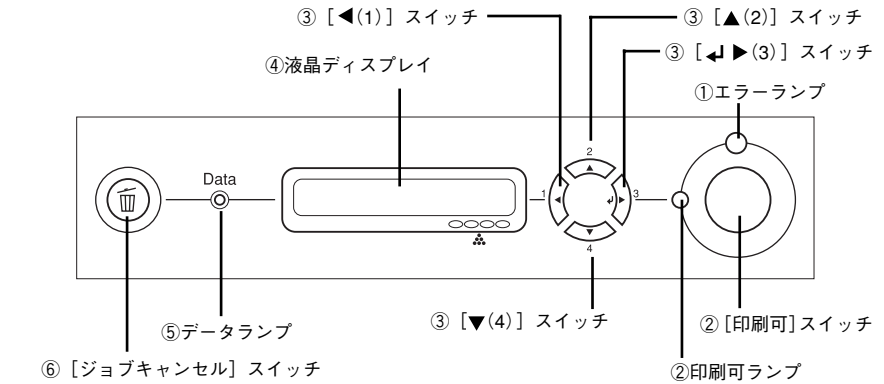
⑤ E カバー
給紙経路の下部に紙が詰まった場合に開けます。また、オプションの両面印刷ユニットを取り付ける場合は、E カバーの背面カバーを取り外します。

⑥ コネクタカバー
オプションの両面印刷ユニットを接続するコネクタのカバーです。

⑦ クリーニング用カバー
プリンタ内部にあるクリーニングノブを引き出すときに開けます。

⑧ 取っ手
プリンタを移動するときに手を添えます（取っ手は左右にあります）。

⑨ F カバー
給紙経路の上部に紙が詰まった場合に開けます。

操作パネル

① エラーランプ

エラーが発生したときに点滅または点灯します。

②［印刷可］スイッチ / ランプ

ランプは、印刷できる状態のときに点灯します。スイッチは、プリンタの状態によって処理が異なります。

ランプの状態	プリンタの状態	［印刷可］スイッチの機能
［印刷可］ランプ点灯	印刷可状態	印刷可 / 印刷不可状態を切り替えます。
［印刷可］ランプ消灯、データランプ点灯	印刷不可状態	約 2 秒間押すと、受信している印刷データの最初のページのみ印刷して排紙します。
エラーランプ点滅	自動復帰できるエラーが発生	エラーを解除して印刷可状態へ自動的に復帰します。
エラーランプ点灯	自動復帰できないエラーが発生	適切な処置を行ってエラー状態を解消すると、自動的に印刷可能状態に復帰します。［印刷可］スイッチを押す必要はありません。

③［◀(1)］/［▲(2)］/［↲▶(3)］/［▼(4)］スイッチ

設定モードで、プリンタの設定を変更したり、機能を実行するときに使用する設定モードスイッチです。詳しくは、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

④ 液晶ディスプレイ

プリンタの状態や、機能の設定値を表示します。また、右側にあるトナー色表示（ ○○○○ ）に合わせて、CMYK トナーの残量（目安）を液晶ディスプレイ上に表示します。

⑤ データランプ

印刷データが残っているときや処理中に点灯または点滅します。

⑥［ジョブキャンセル］スイッチ

押し方	処理
1 回押す	処理中の印刷データ（ジョブ単位）をキャンセルします。
約 2 秒間押す	処理中の印刷データをすべて削除します。

オプションの装着

本製品には以下のオプションを取り付けることができます。

- 増設メモリ（市販品）
  ☞ 本書 16 ページ「増設メモリの取り付け」
- 増設 1 段カセットユニット（型番：LPA4CZ1CU2）
  ☞ 本書 20 ページ「増設 1 段カセットユニットの取り付け」
- 両面印刷ユニット（型番：LPA4CRU2）
  ☞ 本書 25 ページ「両面印刷ユニットの取り付け」

増設メモリの取り付け

プリンタの内部メモリ（標準搭載メモリ容量 32MB）を最大 256MB* まで増設することができます。メモリを増設することにより、サイズの大きいデータや複雑なデータを高解像度で印刷できるようになります。

* 本機の最大増設メモリ容量は 256MB です。標準搭載 32MB メモリに 256MB メモリを増設しても 288MB にはなりません。

使用できるメモリの詳細については、下記エプソン販売のホームページから本機のオプション情報をご覧ください。

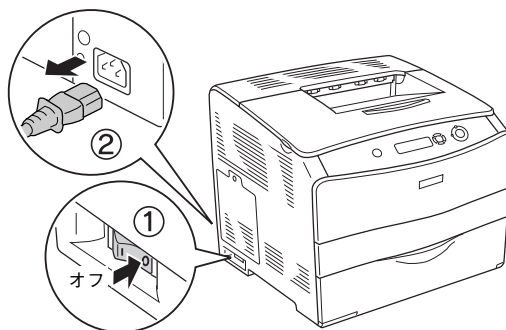
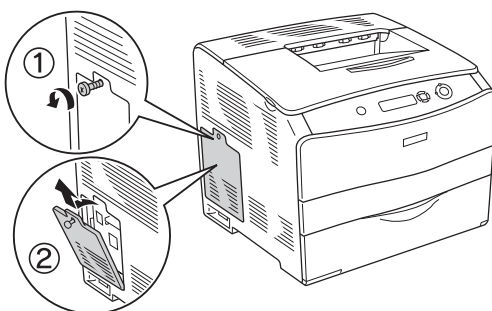
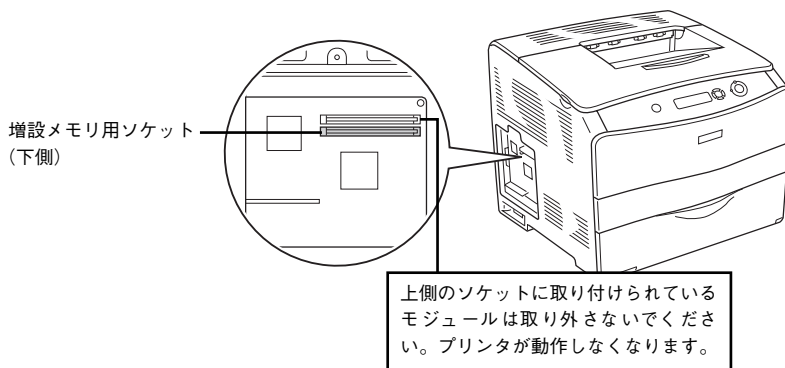
http://www.i-love-epson.co.jp

取り付けは以下の手順に従って行ってください。取り付け作業にはプラスドライバが必要です。

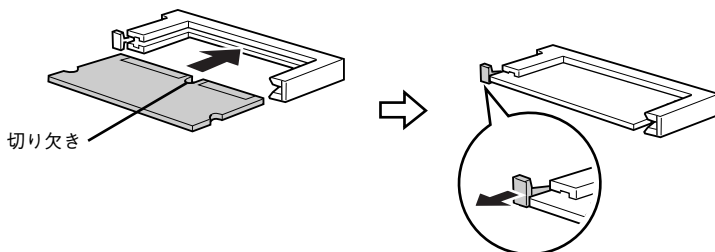
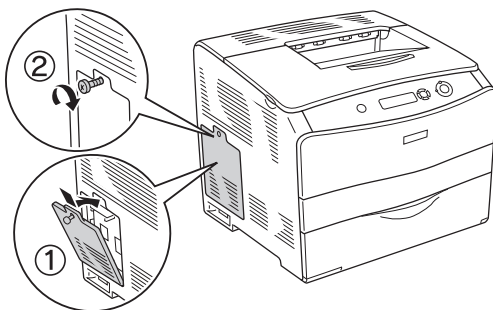
⚠警告	指示されている以外の分解はしないでください。けがや感電、火傷の原因となります。

⚠注意	オプションの装着は電源コードを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

注意	取り付けの際、静電気放電によって部品に損傷が生じるおそれがあります。作業の前に必ず、接地されている金属に手を触れるなどして、身体に帯電している静電気を放電してください。

1. プリンタの電源をオフ（○）にし、電源コードを取り外します。

2. 左カバーのネジ（1 本）を外して、左カバーを取り外します。

3. プリンタ本体内の増設メモリ用ソケットの位置を確認します。

4 **増設メモリを取り付けます。**

> **注意**
> - 取り付ける際に、必要以上に力をかけないでください。部品を損傷するおそれがあります。作業は慎重に行ってください。
> - 取り付ける方向を逆にしないように注意してください。

① 増設メモリの下図の切り欠きがソケット内側の凸部分に合うように取り付け位置を決めて、ソケットの外枠にメモリを差し込みます。
② ソケット下側のボタンが飛び出すまで増設メモリの上部両端をゆっくりと均等に押し込みます。

5 **左カバーをプリンタに取り付けてから、ネジ（1 本）で固定します。**

6 **取り外した電源コードを元通りに取り付けて、プリンタの電源をオン（ | ）にします。**

7 **ステータスシートを印刷して、プリンタが増設メモリを正しく認識していることを確認します。**

ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく取り付けられているか確認できます。
本書 33 ページ「ステータスシート（簡易版）での確認」
正しく取り付けられているときは、［メモリ］または［実装メモリ容量］の項目に標準搭載メモリ 32MB と増設したメモリ容量の合計値 * が印刷されます。

* 本機の最大増設メモリ容量は 256MB です。標準搭載 32MB メモリに 256MB メモリを増設しても 288MB にはなりません。

参考

- Windows をお使いの場合は、取り付けたオプションの設定をする必要があります。なお、EPSON プリンタウィンドウ !3 がインストールされていてコンピュータとプリンタが双方向通信できる場合は自動的にオプション情報が取得できますので、設定の必要はありません。
  本書 30 ページ「オプション装着時の設定」
- 本機は、メモリが効率的に使用されるような設定をプリンタのコントローラが自動的に行っていますので、キャッシュバッファや受信バッファの容量の設定は基本的に不要です。

以上で増設メモリの取り付けは終了です。

増設 1 段カセットユニットの取り付け

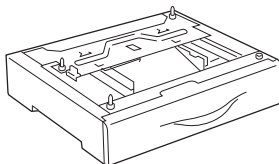
ここでは、本機に増設 1 段カセットユニット（型番：LPA4CZ1CU2）を取り付ける手順について説明します。

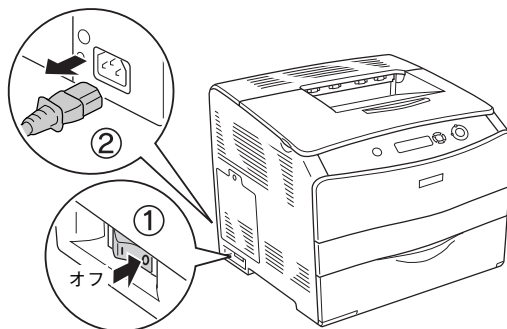
⚠注意

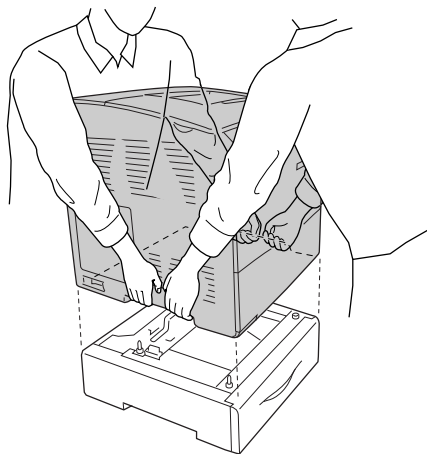
- オプションの取り付けは電源コードを取り外した状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。
- 本機を持ち上げる際は必ず 2 人以上で作業を行ってください。
本機の重量は、約 28kg（消耗品含む）です。プリンタ本体を持ち上げる場合は、必ずプリンタ左右側面下部のくぼみの部分に手をかけて持ち上げてください。他の部分を持って持ち上げると、プリンタの落下によるけがの原因となります。またプリンタ本体に無理な力がかかるため、プリンタの損傷の原因となります。
- プリンタ本体を持ち上げる場合は、ひざを十分に曲げるなどして無理のない姿勢で作業を行ってください。無理な姿勢で持ち上げると、けがやプリンタの破損の原因となります。
- プリンタ本体を移動する場合は、前後左右に10度以上傾けないでください。転倒などによる事故の原因となります。
- プリンタ本体をキャスター（車輪）付きの台などに載せる場合は、必ずキャスターを固定して動かないようにしてから作業を行ってください。固定しないと作業中に思わぬ方向に動いて、けがやプリンタの損傷の原因となります。
- 移動時は、増設 1 段カセットユニットにプリンタを載せたまま全体を持ち上げて運ばないでください。必ずプリンタと増設 1 段カセットユニットは別々に運んでください。

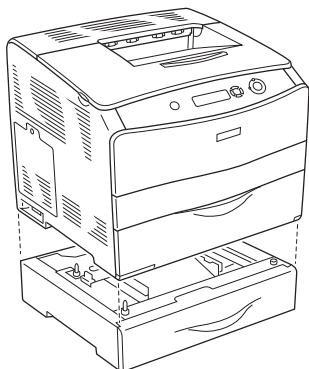
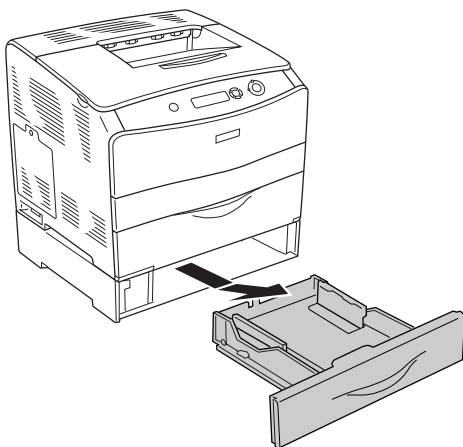
参考

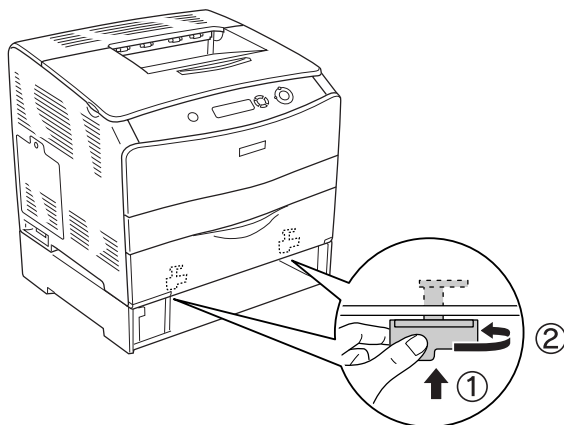
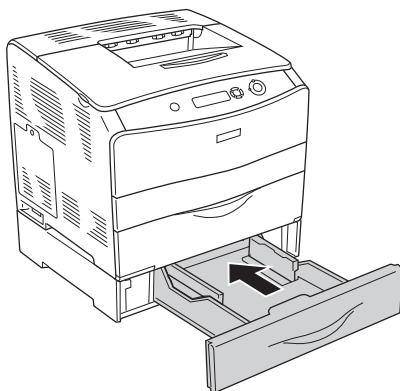
増設 1 段カセットユニットの取り付けを始める前に、ユニットに損傷のないことを確認し、保護材を取り外してください。万一損傷している場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

増設 1 段カセットユニット

取り付けは以下の手順に従って行ってください。

1. **プリンタの電源をオフ（○）にし、電源コードを取り外します。**

2. **増設 1 段カセットユニットを水平な設置場所に置きます。**

3. **図のように2人で本機を持ち上げ、水平に保ちます。**

4 **増設 1 段カセットユニットの上にプリンタ本体を置きます。**

プリンタ本体の前面と増設 1 段カセットユニットの前面を図のように合わせ、増設 1 段カセットユニットのピンとプリンタ底面の穴が合うようにして、ゆっくり置きます。

5 **用紙カセットを増設 1 段カセットユニットから引き抜きます。**

6 **連結具（2 箇所）で増設 1 段カセットユニットとプリンタを固定します。**

① 連結具を押し上げます(用紙カセット挿入口の内側左右2箇所に付いています)。
② 連結具を回転して固定します。

7 **用紙カセットを増設 1 段カセットユニットにセットします。**

8 **取り外した電源コードを元通りに取り付けて、プリンタの電源をオン（ | ）にします。**

9 **ステータスシートを印刷して、増設 1 段カセットユニットが正しく認識されていることを確認します。**

ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく取り付けられているか確認できます。
本書 33 ページ「ステータスシート（簡易版）での確認」
正しく取り付けられているときは、［キュウシソウチ］または［給紙装置］の項目に［カセット 1］が印刷されます。

参 考

- Windows をお使いの場合は、取り付けたオプションの設定をする必要があります。なお、EPSON プリンタウィンドウ !3 がインストールされていてコンピュータとプリンタが双方向通信できる場合は自動的にオプション情報が取得できますので、設定の必要はありません。
  本書 30 ページ「Windows でのオプション設定」
- Macintosh をお使いの場合は、取り付けたオプションをプリンタドライバに認識させる必要があります。
  本書 32 ページ「Macintosh でのオプション設定」

以上で増設 1 段カセットユニットの取り付けは終了です。増設 1 段カセットユニットに用紙をセットする方法は、「クイックガイド」または「ユーザーズガイド」を参照してください。

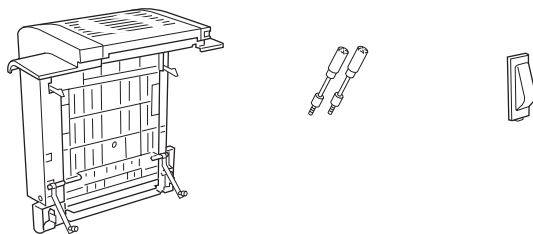
両面印刷ユニットの取り付け

ここでは、両面印刷ユニット（型番：LPA4CRU2）を取り付ける方法について説明します。

参考　両面印刷ユニットには、以下の同梱品が入っています。取り付けの前に同梱品の不足や損傷のないこと、保護材を取り外してあることを確認してから作業を始めてください。万一、不足しているものや損傷しているものがある場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

両面印刷ユニット

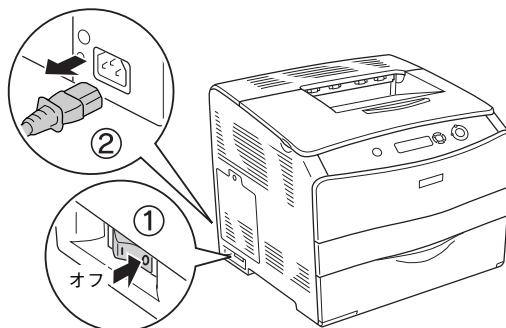
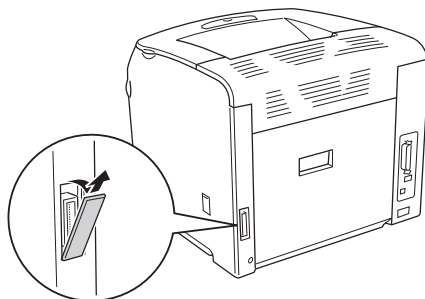
ネジ（2 本）

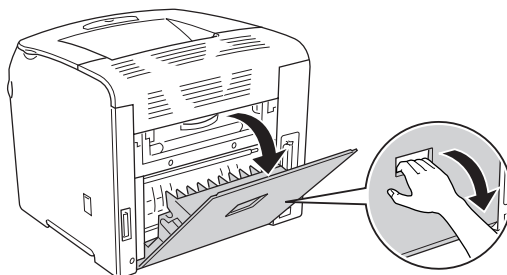
コネクタカバー

取り付けは以下の手順に従って行ってください。取り付け作業にはプラスドライバが必要です。

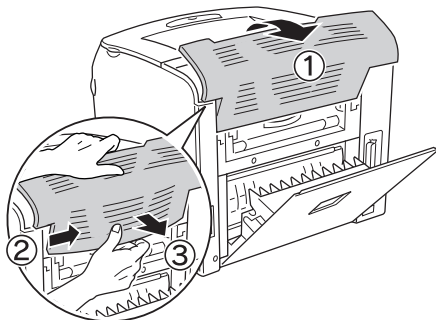
⚠警告　指示されている以外の分解はしないでください。けがや感電、火傷の原因となります。

⚠注意　オプションの装着は電源コードを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

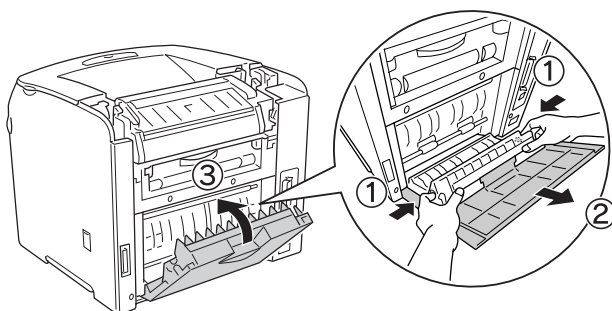
注意　プリンタの電源がオン（I）の状態で両面印刷ユニットを取り付けると、故障の原因になる場合があります。

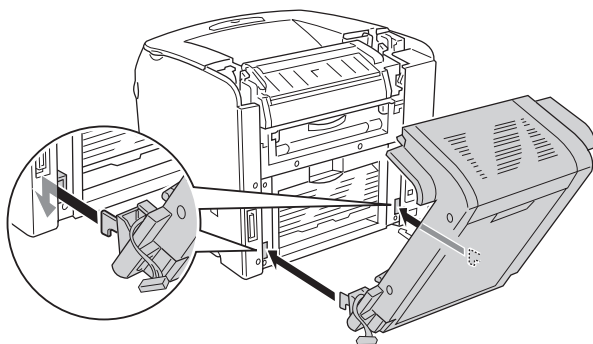
1　プリンタの電源をオフ（○）にし、電源コードを取り外します。

2 プリンタ背面のコネクタカバーを取り外します。

参考	取り外したコネクタカバーは、なくさないように保管してください。後日両面印刷ユニットを取り外した場合に、コネクタカバーを取り付けてください。

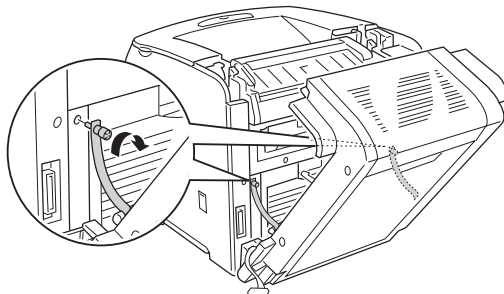
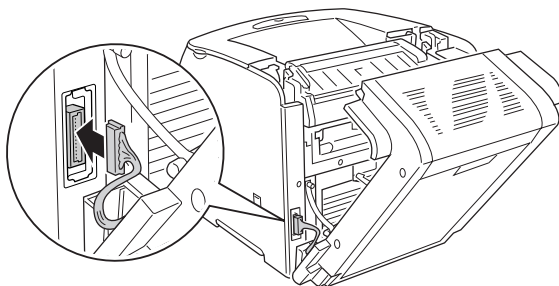
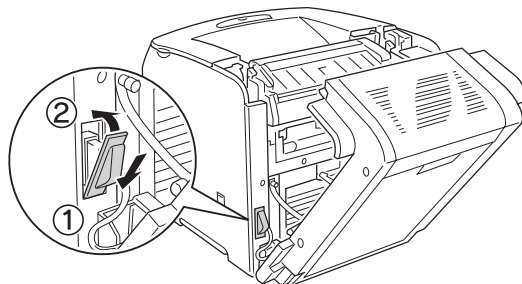
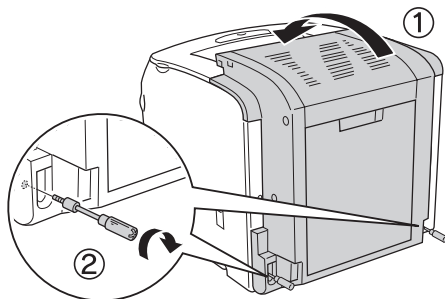
3 プリンタのＥカバーを開けます。

4 プリンタのＣカバーを開けて取り外します。

① Ｃカバーを開けます。
② Ｃカバーの中央を持ってたわませながら左側の突起部から外します。
③ Ｃカバーを左後方へゆっくり引き抜いて取り外します。

参考	取り外したＣカバーは、なくさないように保管してください。後日両面印刷ユニットを取り外した場合に、Ｃカバーを取り付けてください。

5 背面カバーを E カバーから取り外して、E カバーを閉じます。

① 背面カバーを固定している左右のノッチを押します。
② ノッチを押したまま背面カバーを上方向へ引き上げます。
③ E カバーを閉じます。

参考	取り外した背面カバーは、なくさないように保管してください。後日両面印刷ユニットを取り外した場合に、背面カバーを取り付けてください。

6 両面印刷ユニット下側のフック（左右 2 箇所）をプリンタ側の穴にはめ込んで取り付けます。

注意	左右のフックが穴にしっかりはめ込まれて、両面印刷ユニットが落下しないことを確認してください。

7 両面印刷ユニットの左右ストラップのネジをプリンタに固定します。

8 両面印刷ユニットの接続ケーブルをプリンタ側のコネクタに差し込みます。

9 両面印刷ユニットに付属のコネクタカバーを取り付けます。

10 Dカバーを閉じてから、両面印刷ユニットに付属のネジ（2本）を取り付けます。

注意
Dカバーを閉じる際、接続ケーブルがプリンタとDカバーの間からはみ出て挟まらないように注意してください。

11 取り外した電源コードを元通りに取り付けて、プリンタの電源をオン（ | ）にします。

12 ステータスシートを印刷して、両面印刷ユニットが正しく認識されていることを確認します。

ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく取り付けられているか確認できます。
本書33ページ「ステータスシート（簡易版）での確認」
正しく取り付けられているときは、［オプション］の項目に［両面印刷ユニット］が印刷されます。

参考
- Windowsをお使いの場合は、取り付けたオプションの設定をする必要があります。なお、EPSONプリンタウィンドウ!3がインストールされていてコンピュータとプリンタが双方向通信できる場合は自動的にオプション情報が取得できますので、設定の必要はありません。
  本書30ページ「Windowsでのオプション設定」
- Macintoshをお使いの場合は、取り付けたオプションをプリンタドライバに認識させる必要があります。
  本書32ページ「Macintoshでのオプション設定」

以上で両面印刷ユニットの取り付けは終了です。両面印刷する方法は、「ユーザーズガイド」を参照してください。

オプション装着時の設定

Windows でのオプション設定

メモリや給紙装置などのオプションを装着した場合、Windows プリンタドライバで装着状況を確認させる必要があります。Windows プリンタドライバのインストール後、以下の手順に従ってください。

参考

- EPSON プリンタウィンドウ !3 がインストールされていてコンピュータとプリンタが双方向通信できる場合は自動的にオプション情報が取得できますので、設定の必要はありません。
- Windows NT4.0/2000/Server 2003 の場合は管理者権限（Administrators）のあるユーザーとして、Windows XP の場合は「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーとしてログオンする必要があります。

1 Windows の［スタート］メニューから［プリンタとFAX］/［プリンタ］を開きます。

- **Windows XP の場合**

① ［スタート］ボタンをクリックして［コントロールパネル］をクリックします。
［スタート］メニューに［プリンタと FAX］が表示されている場合は、［プリンタと FAX］をクリックして、2 へ進みます。
② ［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。
③ ［プリンタと FAX］をクリックします。

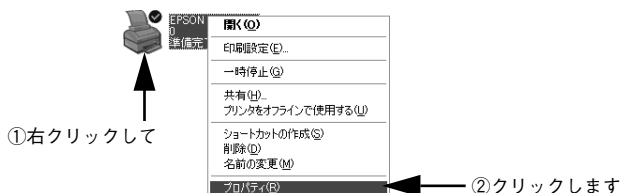
- **Windows Server 2003 の場合**

［スタート］ボタンをクリックして［コントロールパネル］-［プリンタとFAX］にカーソルを合わせ、2 へ進みます。［スタート］メニューに［プリンタと FAX］が表示されている場合は、［プリンタと FAX］をクリックして、2 へ進みます。

- **Windows 98/Me/NT4.0/2000 の場合**

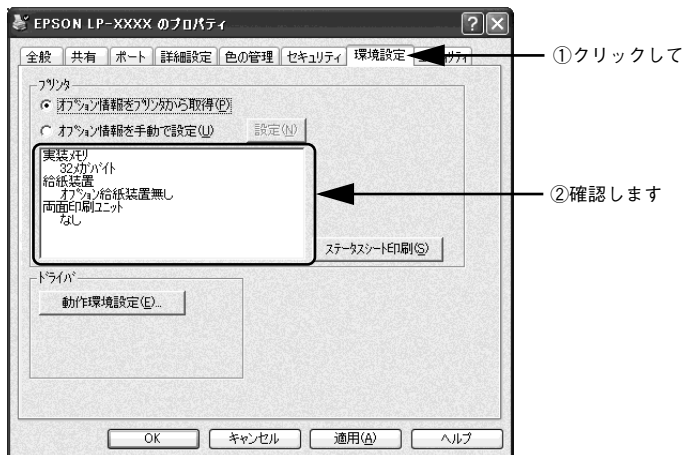
［スタート］ボタンをクリックして［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

2 LP-V500 のアイコンを右クリックして、［プロパティ］をクリックします。

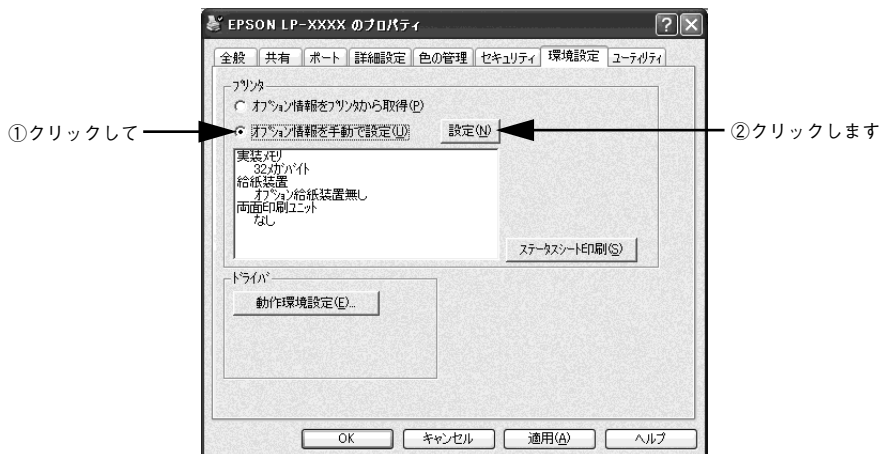
このときに、プリンタのオプション装着状況の確認を開始します。

参考

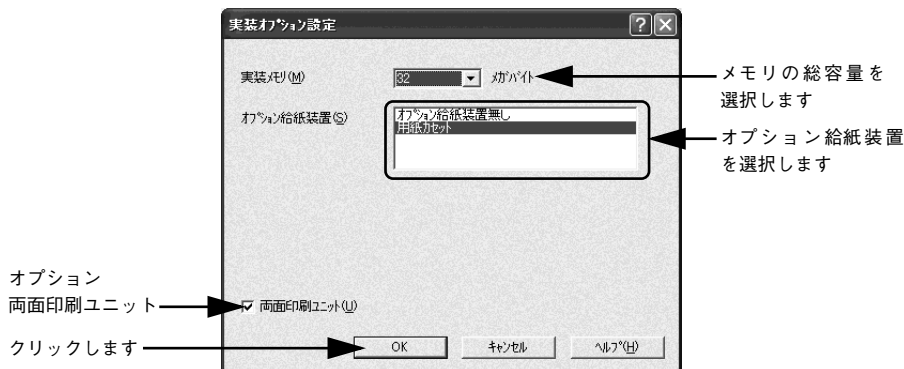
通信エラーが発生した場合は、［OK］ボタンをクリックしてエラーダイアログを閉じてください。手動でオプション情報を設定できます。

3 ［環境設定］タブをクリックし、オプション情報リストを確認します。

- ［オプション情報をプリンタから取得］が選択された状態で自動的にオプション情報が取得できれば、装着したオプションをリストに表示します。6 へ進みます。

- 装着しているオプションがリストに表示されない場合は、手動でオプション情報を設定します。4 へ進みます。

4 ［オプション情報を手動で設定］をクリックして、［設定］ボタンをクリックします。

［実装オプション設定］ダイアログが開きます。

5 **装着したオプションを選択して、［OK］ボタンをクリックします。**

- ［実装メモリ］リストから、増設したメモリの容量を含めてプリンタの総メモリ容量を選択します。
- ［オプション給紙装置］リストで、装着したオプション給紙装置名をクリックして選択します。
- ［両面印刷ユニット］をクリックしてチェックマークを付けると、装着したオプションの両面印刷ユニットが使用できます。

6 **［OK］ボタンをクリックしてプリンタのプロパティを閉じます。**

以上でオプションの設定は終了です。

参考	ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく装着されているか確認できます。 本書 33 ページ「ステータスシート（簡易版）での確認」

Macintoshでのオプション設定

給紙装置などのオプションを装着した場合、Macintosh プリンタドライバで装着状況を確認させる必要があります。Macintosh プリンタドライバのインストール後、製品同梱の電子マニュアル「ユーザーズガイド」（PDF）を参照の上、以下の操作を行ってください。

- Mac OS 9 では、プリンタドライバを［セレクタ］で再選択してください。
- Mac OS X では、［プリンタ設定ユーティリティ］/［プリントセンター］にプリンタを追加し直してください。

ステータスシート（簡易版）での確認

ステータスシートを印刷すると、プリンタや取り付けたオプションが正常に使用できるか確認できます。オプションを取り付けたらステータスシートを印刷して確認してください。ここでは、操作パネルから簡易ステータスシートを印刷してオプション情報を確認する手順を説明します。

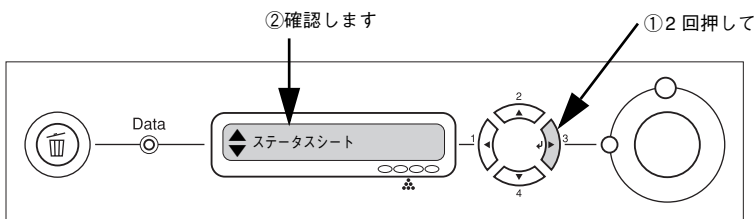
参考

ステータスシートの印刷は、次の場合に行います。

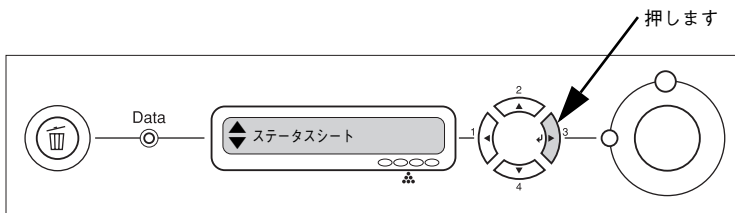
- プリンタの動作に異常がないかを確認する場合
- プリンタの現在の設定を確認したい場合
- プリンタにオプションを取り付けた場合（取り付けたオプションが正しく認識されると、ステータスシートの印刷内容にそのオプションが追加されます）

1. **MP トレイに用紙がセットされていることを確認します。**

2. **プリンタの［電源］スイッチをオンにし、液晶ディスプレイに［インサツカノウ］と表示されていることを確認します。**

3. **［↲▶(3)］スイッチを2回押して［ステータスシート］と表示させます。**

4. **再度［↲▶(3)］スイッチを押して、ステータスシートを印刷します。**

- 液晶ディスプレイの表示とデータランプが点滅し、ステータスシートが印刷されます（印刷を開始するまで数秒時間がかかります）。
- 印刷が終了すると印刷可ランプが点灯し、液晶ディスプレイに［インサツカノウ］と表示されます。

⑤ ステータスシートの内容を確認します。

取り付けたオプションが認識されているか確認してください。

＜サンプル印刷例＞

オプションの情報を確認します

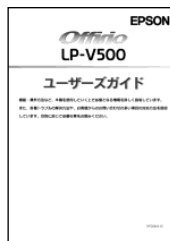
参考

- 操作パネルから印刷できるステータスシートは簡易版です。カラー印刷も確認できる標準ステータスシートはプリンタドライバから印刷できます。印刷方法については、「ユーザーズガイド」を参照してください。
- ステータスシートが印刷できないときは、「ユーザーズガイド」を参照してください。
- どうしてもステータスシートが印刷できない場合や、印刷結果に問題がある場合は、保守契約店（保守契約されている場合）、お買い求めの販売店またはエプソンの修理窓口へご連絡ください。

以上でステータスシート（簡易版）の確認は終了です。

電子マニュアルの見方

本製品に添付されている EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM には、電子マニュアル「ユーザーズガイド」および「ネットワーク設定ガイド」が収録されています。

- 「ユーザーズガイド」(PDF) には、プリンタドライバの詳細な機能説明や困ったときのさまざまな事例とその対応など,本機をご使用いただくために必要な情報がすべて掲載されています。「ユーザーズガイド」(PDF) に掲載されている情報 (もくじ) については以下のページを参照してください。
  ☞ 本書 48 ページ「電子マニュアルのもくじ」

- 「ネットワーク設定ガイド」(PDF) は、ネットワーク経由の印刷に関する詳細な機能説明やユーティリティの使い方、困ったときのさまざまな事例とその対応などが掲載されています。「ネットワーク設定ガイド」(PDF) に掲載されている情報 (もくじ) については以下のページを参照してください。
  ☞ 本書 49 ページ「ネットワーク設定ガイドのもくじ」

電子マニュアルは、PDF(Portable Document Format)ファイルとして収録されております。この PDF ファイルを開くには「Adobe® Acrobat® Reader®」や「Adobe® Reader®」などの PDF 閲覧ソフトウェアが必要です。

☞ 本書 36 ページ「Windows での電子マニュアルの見方」
☞ 本書 40 ページ「Mac OS 9 での電子マニュアルの見方」
☞ 本書 44 ページ「Mac OS X v10.2 以降での電子マニュアルの見方」

参考

- Mac OS X の「プレビュー」アプリケーションでもご覧いただけます。
- 電子マニュアルの文書形式は PDF 1.3 です。これらの PDF マニュアルをご覧いただくには、Acrobat Reader 4.0 以上または Adobe Reader が必要です。本製品に添付されている EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM には、Windows 版の Adobe Reader が添付されています。それ以外の Acrobat Reader または Adobe Reader が必要な場合には、アドビシステム株式会社のホームページの情報をご覧ください。
- PDF ファイルを開くと、画面左側に［しおり］があります。［しおり］の各タイトルをクリックすると、該当ページを直接開くことができます。また、調べたい語句を検索して、直接その掲載箇所へ移動することもできます。画面表示が小さい場合は、表示を拡大してご覧ください。また、すべてのページを印刷したり、必要なページだけを印刷したりしておくと、いつでもすぐに調べることができるので便利です。操作方法について詳しくは、PDF 閲覧ソフトウェアの［ヘルプ］をご覧ください。

Windows での電子マニュアルの見方

電子マニュアルの「ユーザーズガイド」（PDF）と「ネットワーク設定ガイド」（PDF）はプリンタソフトウェアとともにコンピュータにインストールされます。ローカル接続の場合は、Windows の［スタート］メニューから［プログラム］－［EPSON］－［EPSON LP-V500 ユーザーズガイド］または［EPSON ネットワーク設定ガイド］をクリックしてご覧ください。ネットワーク接続の場合や、ネットワーク上の共有プリンタをお使いの場合は、サーバ上にインストールされますので管理者の方にお尋ねください。

プリンタソフトウェアのインストール時に電子マニュアルをインストールされなかった場合は、以下の手順に従ってご覧ください。

> **参考**
> - Acrobat Reader や Adobe Reader をお持ちでない場合は、④ で［プリンタをローカル（直接）接続でセットアップする］をクリックし、さらに［ソフトウェアのインストール］（Windows 2000/XP のみ）-［選択画面］の順にクリックしてから［Acrobat Reader］だけを選択してインストールしてください。
> - 電子マニュアルはページ数が多いので、画面でご覧いただくだけでなく、印刷してご覧いただくこともできます。ここでは、印刷の仕方についても説明します。

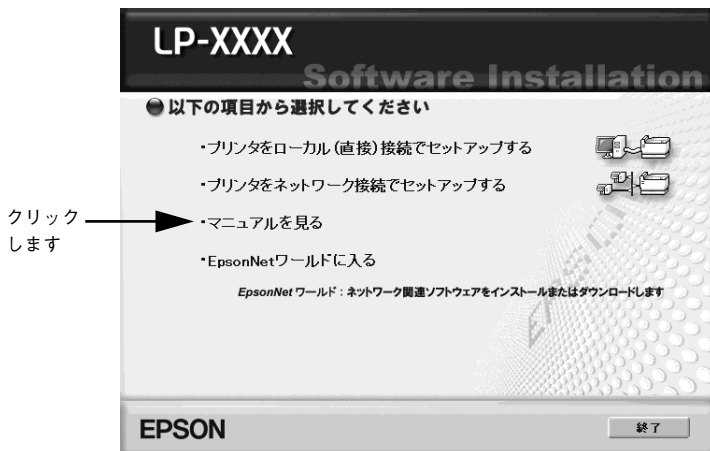
1 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

2 ウィルスチェックプログラムに対処します。

- ウィルスチェックプログラムの実行中は、［インストール中止］をクリックしてウィルスチェックプログラムを終了させてから作業を再開します。
- ウィルスチェックプログラムがないまたは停止中は、［続ける］をクリックして次へ進みます。

> **参考**
> 上記の画面が表示されない場合は、［マイコンピュータ］－［CD-ROM］－［EPSETUP.EXE］をダブルクリックしてください。

3 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。

4 以下の画面が表示されたら［マニュアルを見る］をクリックします。

5 ［ユーザーズガイドを見る］または［ネットワーク設定ガイドを見る］をクリックします。

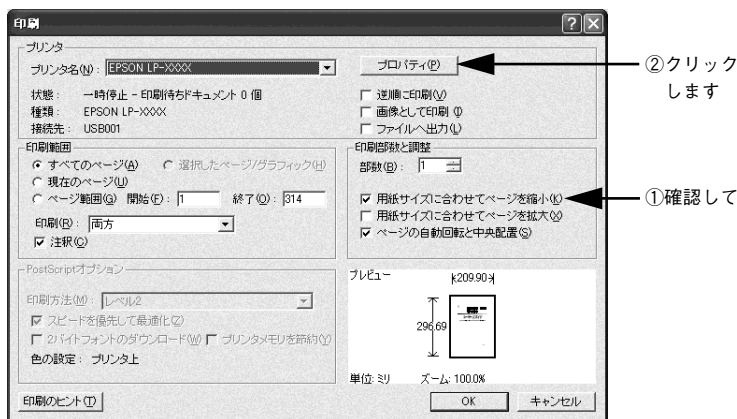
「ユーザーズガイド」（PDF）または「ネットワーク設定ガイド」（PDF）が表示されます。

電子マニュアルの印刷方法

「ユーザーズガイド」(PDF)または「ネットワーク設定ガイド」(PDF)を開いたら、以下の手順に従って印刷できます。

1 プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。

2 [ファイル]メニューの[印刷]をクリックします。

3 [用紙サイズに合わせてページを縮小](または[用紙サイズに合わせる])がチェックされていることを確認して、[プロパティ]をクリックします。

4 ［基本設定］タブの［割り付け］チェックボックスにチェックを付けます。

「ユーザーズガイド」（PDF）や「ネットワーク設定ガイド」（PDF）は 1 ページ A5 サイズ設定されています。A4 サイズの用紙に 2 ページ分を割り付けると、見やすいサイズで印刷することができます。

5 ［OK］ボタンをクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

以上で印刷の手順は終了です。

Mac OS 9 での電子マニュアルの見方

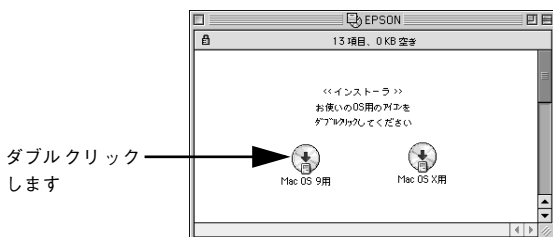
電子マニュアルの「ユーザーズガイド」（PDF）と「ネットワーク設定ガイド」（PDF）はプリンタソフトウェアとともに Macintosh にインストールされます。デスクトップ上の以下のアイコンをダブルクリックしてご覧ください。

- ［EPSON LP-V500 ユーザーズガイド］
- ［EPSON ネットワーク設定ガイド］

プリンタソフトウェアのインストール時に電子マニュアルをインストールされなかった場合は、以下の手順に従ってご覧ください。

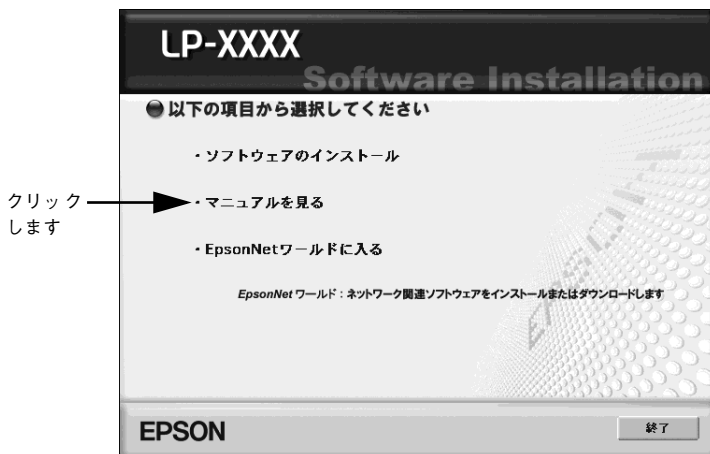
参考	電子マニュアルはページ数が多いので、画面でご覧いただくだけでなく、印刷してご覧いただくこともできます。ここでは、印刷の仕方についても説明します。

1. EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を Macintosh にセットします。

2. ［Mac OS 9 用］インストーラをダブルクリックします。

3. ウィルスチェックプログラムに対処します。

- ウィルスチェックプログラムの実行中は、［インストール中止］をクリックしてウィルスチェックプログラムを終了させてから作業を再開します。
- ウィルスチェックプログラムがないまたは停止中は、［続ける］をクリックして次へ進みます。

4 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。

5 以下の画面が表示されたら［マニュアルを見る］をクリックします。

6 ［ユーザーズガイドを見る］または［ネットワーク設定ガイドを見る］をクリックします。

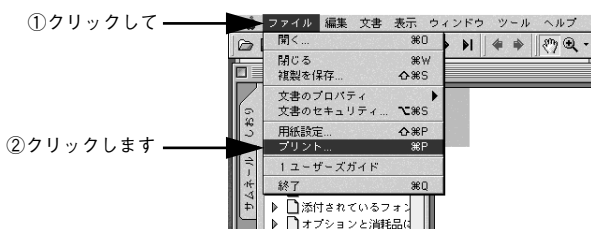
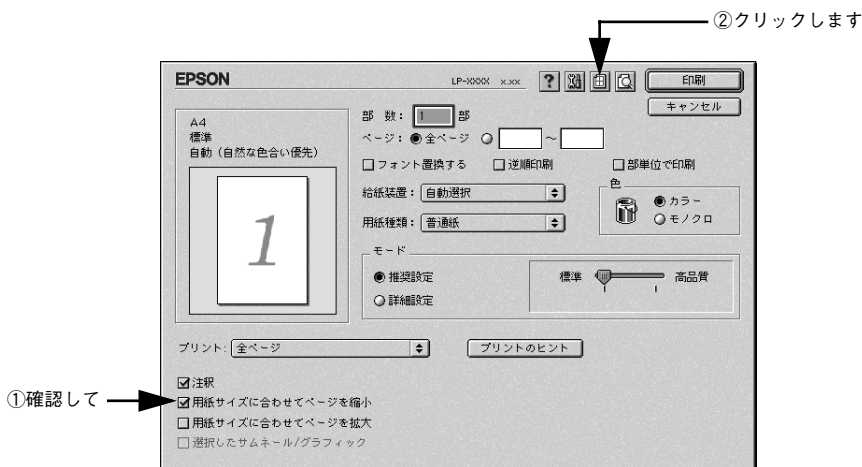
「ユーザーズガイド」（PDF）または「ネットワーク設定ガイド」（PDF）が表示されます。

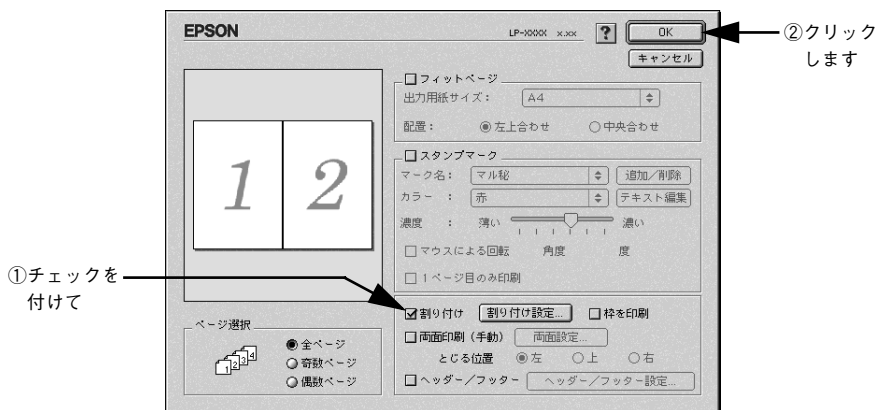
電子マニュアルの印刷方法

「ユーザーズガイド」(PDF) または「ネットワーク設定ガイド」(PDF) を開いたら、以下の手順に従って印刷できます。

参考 印刷できない場合は、Apple メニューの［セレクタ］でお使いのプリンタ (LP-V500) が選択されているか確認してください。

1. プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。

2. ［ファイル］メニューの［プリント］をクリックします。

3. ［用紙サイズに合わせてページを縮小］(または［用紙サイズに合わせる］) がチェックされていることを確認して、［レイアウト］アイコンをクリックします。

4 ［割り付け］チェックボックスにチェックを付けて［OK］ボタンをクリックします。

「ユーザーズガイド」（PDF）や「ネットワーク設定ガイド」（PDF）は 1 ページ A5 サイズに設定されています。A4 サイズの用紙に 2 ページ分を割り付けると、見やすいサイズで印刷することができます。

5 ［印刷］ボタンをクリックして印刷を実行します。

以上で印刷の手順は終了です。

Mac OS X v10.2 以降での電子マニュアルの見方

電子マニュアルの「ユーザーズガイド」(PDF)と「ネットワーク設定ガイド」(PDF)はプリンタソフトウェアとともに Macintosh にインストールされます。デスクトップ上の以下のアイコンをダブルクリックしてご覧ください。

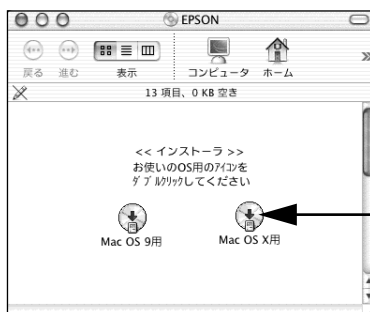
- [EPSON LP-V500 ユーザーズガイド]
- [EPSON ネットワーク設定ガイド]

プリンタソフトウェアのインストール時に電子マニュアルをインストールされなかった場合は、以下の手順に従ってご覧ください。

> **参考**
> 電子マニュアルはページ数が多いので、画面でご覧いただくだけでなく、印刷してご覧いただくこともできます。ここでは、印刷の仕方についても説明します。

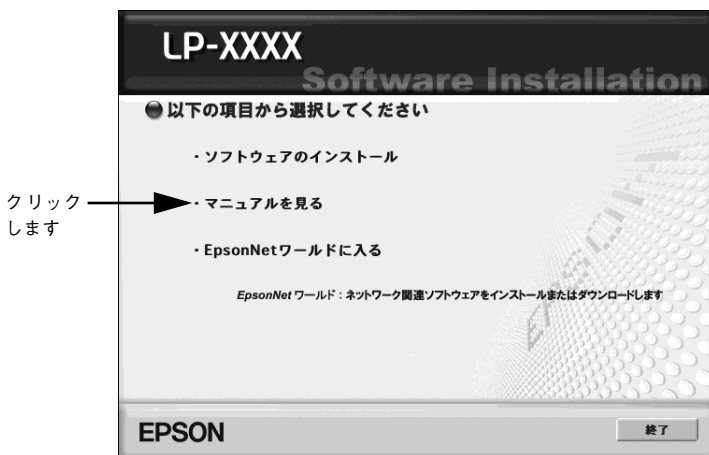
1. EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を Macintosh にセットします。

2. デスクトップ上の[EPSON]CD-ROM アイコンをダブルクリックして開きます。

3. [Mac OS X 用]インストーラをダブルクリックします。

4 ウィルスチェックプログラムに対処します。

- ウィルスチェックプログラムの実行中は、[インストール中止]をクリックしてウィルスチェックプログラムを終了させてから作業を再開します。
- ウィルスチェックプログラムがないまたは停止中は、[続ける]をクリックして次へ進みます。

5 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、[同意する]をクリックします。

6 以下の画面が表示されたら[マニュアルを見る]をクリックします。

7 ［ユーザーズガイドを見る］または［ネットワーク設定ガイドを見る］をクリックします。

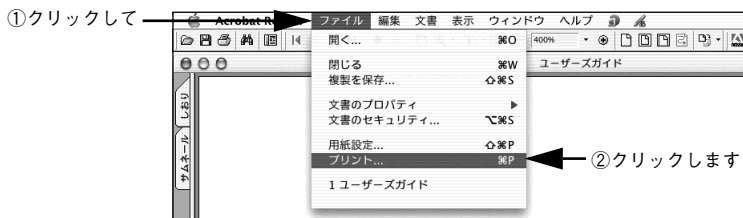
「ユーザーズガイド」（PDF）または「ネットワーク設定ガイド」（PDF）が表示されます。

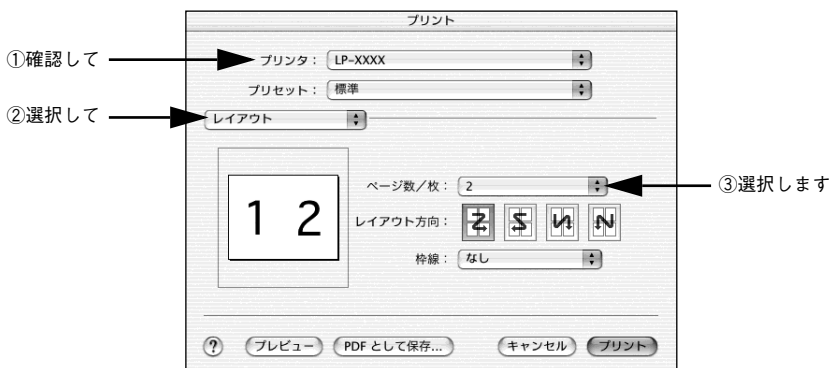
電子マニュアルの印刷方法

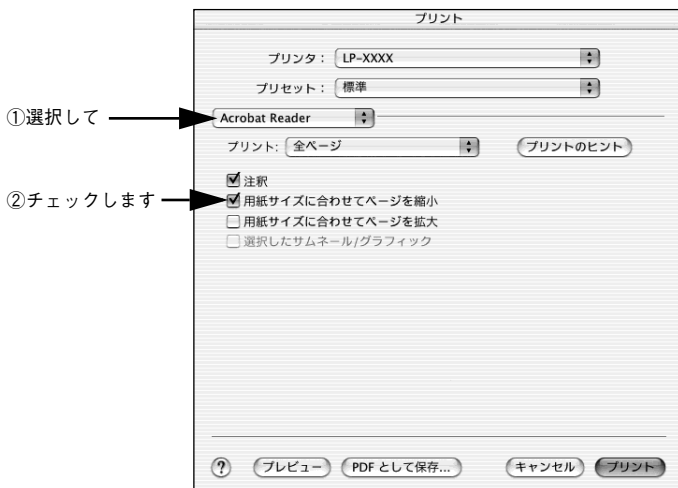
「ユーザーズガイド」（PDF）または「ネットワーク設定ガイド」（PDF）を開いたら、以下の手順に従って印刷できます。

参考	印刷できない場合は、［プリントセンター］にお使いのプリンタ（LP-V500）が追加されているか確認してください。

1 プリンタにA4サイズの用紙をセットします。

2 ［ファイル］メニューの［プリント］をクリックします。

3 ［プリンタ］にお使いのプリンタ（LP-V500）が選択されていることを確認し、［レイアウト］を選択して、［ページ数 / 枚］を［2］に設定します。

- ［プリンタ］に［LP-V500］が選択されていないときは、［LP-V500］を選択します。
- 「ユーザーズガイド」（PDF）や「ネットワーク設定ガイド」（PDF）は 1 ページに A5 サイズに設定されています。A4 サイズの用紙に 2 ページ分を割り付けると、見やすいサイズで印刷することができます。

4 ［Acrobat Reader］を選択し、［用紙サイズに合わせてページを縮小］にチェックマークが付いていることを確認します。

チェックマークが付いていない場合は、クリックしてチェックマークを付けます。

5 ［プリント］ボタンをクリックして印刷を実行します。

以上で印刷の手順は終了です。

電子マニュアルのもくじ

ユーザーズガイドのもくじ

「ユーザーズガイド」(PDF)は、以下のようなもくじで構成されています。

ネットワーク設定ガイドのもくじ

「ネットワーク設定ガイド」(PDF)は、以下のようなもくじで構成されています。

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートは次の通りです。

インターネットサービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp

「MyEPSON」

「MyEPSON」とは、EPSON の会員制情報提供サービスです。「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設 * してお役に立つ情報をどこよりも早く、また、さまざまなサービスを提供いたします。

* 「MyEPSON」へのユーザー登録には、インターネット接続環境（プロバイダ契約が済んでおり、かつメールアドレスを保有）が必要となります。

例えば、ご登録いただいたお客様にはこのようなサービスを提供しています。

- お客様にピッタリのおすすめ最新情報のお届け
- ご愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い
- お客様の「困った！」に安心＆充実のサポートでお応え
- 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん
- 他にもいろいろ便利な情報が満載

すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

「MyEPSON」登録がお済みで、「MyEPSON」ID とパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いいたします。追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。

「MyEPSON」への新規登録、「MyEPSON」への機種追加登録は、どちらも同梱の『プリンタソフトウェア CD-ROM』から簡単にご登録いただけます。

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンタに関するご質問やご相談に電話でお答えします。

受付時間	本書巻末の一覧表をご覧ください。
電話番号	本書巻末の一覧表をご覧ください。

ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。（東京・大阪）

受付時間	本書巻末の一覧表をご覧ください。
所在地	本書巻末の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

エプソン製品の使い方、活用の仕方を講習会形式で説明する初心者向けのスクールです。カラリオユーザーには“より楽しく”、ビジネスユーザーには“経費削減”を目的に趣味にも仕事にもエプソン製品を活かしていただけるようにお手伝いします。詳細はエプソン販売（株）のホームページにてご確認ください。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3 年、4 年、5 年）、安心の出張修理サービスと対象製品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

- スピーディな対応：スポット出張修理依頼に比べて優先的に迅速にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心：万一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
- 手続きが簡単：エプソンサービスパック登録書をFAXするだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化：エプソンサービスパック規約内・期間内であれば、都度修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず「ユーザーズガイド」(PDF) の「困ったときは」をお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入もれがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがございます。記載もれがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の最低保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

保守サービスの受け付け窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンター（本書裏表紙をご覧ください）
  受付日時：月曜日～金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）
  受付時間：9:00 ～ 17:30

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細については、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理のつど発生する修理代･部品代*は無償になるため予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 * 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。	無償	年間一定の保守料金
スポット出張修理		• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	無償	出張料 + 技術料 + 部品代 修理完了後そのつどお支払いください

- 交換寿命による定期交換部品の交換は、保証内外をとわず、出張基本料・技術料・部品代が有償となります。（年間保守契約の場合は、定期交換部品代のみ、有償となります。）
- 当機種は、輸送の際に専門業者が必要となりますので、持込保守および持込修理はご遠慮願います。

仕様

Windows システム条件

プリンタソフトウェアをインストールし、使用するためのシステム条件は下記の通りです（2004 年 12 月現在）。

対象 OS	Windows 98/Me/NT4.0/2000/XP/Server 2003
CPU*	Pentium® 233MHz 以上（Celeron® 633MHz 以上を推奨）
RAM*	64MB（128MB 以上を推奨）
空きハードディスク	500MB 以上

* 各OSの「必要システム」条件を満たしていること（OS の推奨動作環境以上での使用を推奨）。

参考

- 本機を USB 接続で使用する場合は、以下の条件をすべて満たしている必要があります。
  - ・USB に対応していて、コンピュータメーカーにより USB ポートの動作が保証されているコンピュータ
  - ・Windows 98/Me/2000/XP がプレインストールされているコンピュータ（購入時、すでに Windows 98/Me/2000/XP がインストールされているコンピュータ）または Windows 98 がプレインストールされていて Windows Me/2000/XP にアップグレードしたコンピュータ
- Windows XPのリモートデスクトップ機能* を利用している状態で、移動先のコンピュータに直接接続されたプリンタへ印刷する場合、EPSON プリンタウィンドウ!3がインストールされていると通信エラーが発生します。ただし、印刷は正常に行われます。
  - * 移動先のモバイルコンピュータなどからオフィスネットワーク内のコンピュータ上にあるアプリケーションやファイルへアクセスし、操作することができる機能
- EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。
  アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp

EPSON プリンタウィンドウ !3 の Windows 動作環境（対象機種）

- DOS/V 仕様機（双方向通信機能 *1 のある機種）*2

*1 ローカル接続でご利用の場合は、お使いのコンピュータのパラレルインターフェイスが双方向通信機能に対応しているかをコンピュータメーカーにお問い合わせください。

*2 パラレルインターフェイスケーブルをご利用の場合は、「PRCB4N」を使用してください。

参考

- お使いのコンピュータの機種により、プリンタを接続するために使用するケーブルが異なりますのでご注意ください。
- NetBEUI を使用した直接印刷、IPP 印刷、Novell NDPS 印刷の場合は、ネットワークプリンタの監視はできません。
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、双方向通信やデータ転送が正常にできない場合があります。

Macintosh システム条件

プリンタソフトウェアをインストールし、使用するためのシステム条件は下記の通りです（2004 年 12 月現在）。

コンピュータ		Power PC G3 233MHz 以上搭載機種（G4 500MHz 以上を推奨）
接続方法	USB 接続	下記オプションケーブルまたは USB 接続機器（プリントアダプタなど）をプリンタに取り付けて使用します。 ● EPSON USB ケーブル（型番：USBCB2） ● 無線プリントアダプタ（型番：PA-W11G）
	AppleTalk 接続	本機のネットワークインターフェイスコネクタにネットワークケーブルを接続して使用します。
システム *		● Mac OS 9.1 ～ 9.2.x QuickTime Ver. 3.0 以上 Open Transport Ver. 1.1.1 以上 ただし、QuickDraw GX には対応していません（下記注意を参照ください）。 ● Mac OS X v10.2 以降（v10.3 対応）
印刷時の空きメモリ（RAM）容量		64MB 以上（128MB 以上を推奨）
空きハードディスク		100MB 以上（200MB 以上を推奨）

* 各OSの「必要システム」条件を満たしていること（OS の推奨動作環境以上での使用を推奨）。

注意

Mac OS 9 の QuickDraw GX で本製品を使用することはできません。以下の手順で QuickDraw GX を使用停止にしてください。

①caps lock キーを解除しておきます。

②スペースキーを押したまま Macintosh を起動します（機能拡張マネージャが開きます）。

③QuickDraw GX 拡張機能をクリックして［使用停止］にします（チェック印のない状態になります）。

④機能拡張マネージャを閉じます。

参考

- Mac OS X v10.2 以降でのご利用においては、OS またはプリンタドライバの制限事項により使用できない機能があります。制限事項の詳細については、以下のホームページにてご確認ください。
  アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp/support
- OS に登録するコンピュータ名は、次の点に注意して必ず設定してください。
  - OS が禁止している文字をコンピュータ名に使用しないでください。
  - プリンタを共有（またはネットワーク接続）している場合、固有のコンピュータ名にしてください。
- 本機を接続した Macintosh がネットワーク環境に接続されていれば、ネットワーク上のほかの Macintosh から本機を共有することができます。設定については「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。
- EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。
  アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp

プリンタの概仕様

ここでは、プリンタの主な仕様について掲載しています。仕様の詳細は、「ユーザーズガイド」（PDF）をご覧ください。

基本仕様

プリント方式	半導体レーザービーム走査＋乾式 2 成分トナー電子写真方式	
解像度	600dpi*1	
プリント速度	600dpi	：25.0 枚 / 分（A4、モノクロ片面印刷時）*2 5.0 枚 / 分（A4、カラー片面印刷時）*2
ウォームアップ時間	37 秒（温度 23 度、湿度 55%、定格電圧にて）	
ファーストプリント	モノクロ片面印刷 モノクロ両面印刷 カラー片面印刷 カラー両面印刷	：9.0 秒（A4） ：17.0 秒（A4） ：17.0 秒（A4） ：29.0 秒（A4）
稼働音 （本体のみ）	待機時 稼働時	：約 30dB（A）（放出音なし） ：約 53dB（A）

*1 dpi：25.4mm｛1 インチ｝あたりのドット数 （Dots Per Inch）
*2 印刷中に、良好な画質を得るための画像調整（calibration）を自動的に行うことがあり、そのために上記の印刷速度が出ない場合があります。また、用紙サイズによっては、定着器の安定性保持のために、印刷を一時停止することがあります。

環境基本仕様

消費電力	最大	806W
	電源オフ時	0W
省資源機能	両面印刷機能、割り付け印刷機能、拡大 / 縮小印刷機能を使用することで、印刷用紙の使用枚数を節約することができます。	
回収リサイクル体制	使用済みトナーカートリッジの回収 資源の有効活用と地球環境保全のために、使用済みのトナーカートリッジの回収にご協力ください。使用済みトナーカートリッジの回収方法については、新しいトナーカートリッジに添付されておりますご案内シートを参照してください。	
修理体制	エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、いくつかの保守サービスをご用意しております。詳細につきましては以下をご覧ください。 本書 52 ページ「保守サービスのご案内」	
補修用性能部品の最低保有期間	製品の製造終了後 6 年	
消耗品の最低保有期間	製品の製造終了後 6 年	

用紙関係

用紙サイズ			MP トレイ（標準）	用紙カセット *1（オプション）	両面印刷	用紙のセット方向
A4		210.0 × 297.0mm	○	○	○	縦長
A5		148.0 × 210.0mm	○	×	×	縦長
B5		182.0 × 257.0mm	○	×	○	縦長
Letter（LT）		8.5 × 11.0 インチ（215.9 × 279.4mm）	○	○	○	縦長
Half-Letter（HLT）		5.5 ×8.5 インチ（139.7 × 215.9mm）	○	×	×	縦長
Executive（EXE）		7.25 × 10.5インチ（184.2 × 266.7mm）	○	×	○	縦長
Government Letter（GLT）		8.0 × 10.5 インチ（203.2 × 266.7mm）	○	×	×	縦長
不定形紙		用紙幅 90.0 ～ 220.0mm 用紙長 110.0 ～297.0mm	○ *2	×	×	登録した用紙サイズの向き *3
郵便ハガキ		100.0 × 148.0mm	○	×	×	縦長
往復郵便ハガキ		148.0 × 200.0mm	○	×	×	縦長
4 連郵便ハガキ		200.0 × 296.0mm	○	×	×	縦長
ラベル紙		A4：210.0 × 297.0mm	○	×	×	縦長
コート紙		A4：210.0 × 297.0mm	○	×	×	縦長
OHP シート		A4：210.0 × 297.0mm	○	×	×	縦長
封筒	洋形０号	120.0 × 235.0mm	○	×	×	縦長
	洋形４号	105.0 × 235.0mm	○	×	×	縦長
	洋形６号	98.0 × 190.0mm	○	×	×	横長
	長形３号	120.0 × 235.0mm	○	×	×	縦長
	長形４号	90.0 × 205.0mm	○	×	×	縦長
	角形３号	216.0 × 277.0mm	○	×	×	縦長

○：使用可能　　×：使用不可能

*1 オプションの増設 1 段カセットユニットに装着する用紙カセットから給紙できる用紙サイズを表します。

*2 アプリケーションソフトで任意の用紙サイズを指定できない場合は印刷できません。

*3 不定形紙の用紙のセット方向は、登録した用紙サイズ（用紙長 / 幅）によって異なります。詳細は、「ユーザーズガイド」を参照してください。

電気関係

定格電圧	AC100V ± 10%	
定格電流	8.5A	
周波数	50/60Hz ± 3Hz	
消費電力	最大	: 806W
	カラー印刷時	: 平均 178W
	モノクロ印刷時	: 平均 269W
	待機時	: 平均 60W（ヒーターオン時）
	低電力モード時	: 平均 14W 以下（ヒーターオフ時）

環境使用条件

動作時	温度	: 5 ～ 32 度
	湿度	: 15 ～ 85%（ただし結露しないこと）
	気圧（高度）	: 65 ～ 101kPa（3100m 以下）
	水平度	: 前後差 : 5mm 以下 左右差 : 10mm 以下
	照度	: 3000lx 以下（ただし直射日光を照射させないこと）
	周囲スペース	: 上方 260mm、左側方 100mm、右側方 300mm、 前方 165mm*、後方 280mm * オプション増設 1 段カセットユニット装着時は 400mm
保存・輸送時	温度	: 0 ～ 35 度
	湿度	: 15 ～ 80%（ただし結露しないこと）

コントローラ基本仕様

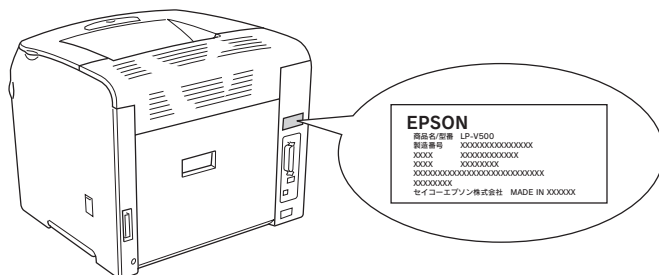
RAM	標準	: 32MB
	オプション増設時	: 最大 256MB（1 ソケット）
インターフェイス	標準	: パラレル IEEE1284 準拠双方向 （コンパチブル、ニブルモード、ECP モード） USB（Rev. 1.1 および 2.0 対応） 10Base-T/100Base-TX

プリンタ外形寸法 / 重量

外形寸法	幅 445mm ×奥行き 445mm ×高さ 439mm（小数点以下四捨五入）
重量	約 25kg （消耗品を含まない）

オプションの外形寸法 / 重量

外形寸法	増設 1 段カセットユニット : 幅 440mm ×奥行き 446mm ×高さ 130mm（小数点以下四捨五入） 両面印刷ユニット : 幅 434mm ×奥行き 210mm ×高さ 470mm（小数点以下四捨五入）
重量	増設 1 段カセットユニット : 約 8kg 両面印刷ユニット : 約 4kg

製造番号の表示位置

保守サービスなどのお問い合わせの際に製造番号が必要になる場合があります。上図のラベル内容をご確認ください。

ご注意

① 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
② 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
③ 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらご連絡ください。
④ 運用した結果の影響については、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
⑤ 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
⑥ エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

EPSON ESC/Page およびESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律）刑法　第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法　第 1 条、第 2 条　など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　－注意－

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

レーザ製品の表示について

本プリンタは、レーザの国際規格 IEC60825-1 で定められた、クラス 1 レーザ製品です。識別のため、「クラス 1 レーザ製品」と書かれたラベルを製品に貼付しています。通常使用時には、レーザは内部にありお客様が被爆することはありません。

内部のレーザ放射ユニットについて

本プリンタの内部には、レーザの国際規格 IEC60825-1 で定められた、クラス IIIb のレーザ放射ユニットを内蔵しています。

最大平均電力：5mW
波長　：770 ～ 795nm

レーザ放射ユニットは、内部の見えない場所にあります。指示以外の分解行為は、行わないでください。

オゾンについて

レーザープリンタの印刷原理上、印刷処理中には微量のオゾンが発生します（排気風にオゾン臭を感じることがあります）。印刷中に本機が発生するオゾンは微量であり、通常の作業環境における安全許容値（0.1ppm、0.2mg/m^3）を上回ることはありません。ただし、オゾン濃度はプリンタの設置環境によって変わるため、下記のような条件での使用は避けてください。

- 製品の環境使用条件外での使用
- 狭い部屋での複数レーザープリンタの使用
- 換気が悪い場所での使用
- 上記条件下での長時間連続稼働

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp
各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター
修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600 【受付時間】9:00〜17:30 月〜金曜日（祝日・弊社指定休日を除く）

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービス KDDI光ダイレクト を利用しています。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。
＊一部のPHSからおかけいただく場合
＊一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）
上記番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、（042）511-2949におかけくださいますようお願いいたします。

●修理品送付・持ち込み依頼先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス㈱ホームページでご確認ください。
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日〜金曜日 9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス㈱ホームページでご確認ください。
ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。
ドアtoドアサービス受付電話 ナビダイヤル 0570－090－090 【受付時間】月〜金曜日9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日〜金曜日9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）※松本修理センターは365日受付可。
＊平日の17:30〜20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00〜20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8055 【受付時間】月〜金曜日9:00〜20:00 土日祝日10:00〜17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

●購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100 【受付時間】月〜金曜日 9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービス KDDI光ダイレクト を利用しています。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。
＊一部のPHSからおかけいただく場合
＊一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、下記番号におかけくださいますようお願いいたします。
インフォメーションセンター：042-585-8580
購入ガイドインフォメーション：042-585-8444

●FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。
札幌（011）221－7911 東京（042）585－8500 名古屋（052）202－9532 大阪（06）6397－4359 福岡（092）452－3305

●ショールーム ＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.i-love-epson.co.jp/square/
エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日〜金曜日 9:30〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋 〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日〜金曜日 9:30〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON
エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！ http://myepson.jp/ ▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス
各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入
お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ（ホームページアドレス http://epson-supply.jp
またはフリーコール 0120－251528）でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2005. 7（B）